

## 通学区域制に関する聞き取り調査結果（概要版）

この資料は、通学区域制に関して県内 24 市町村教育委員会から頂いた御意見（別添）を整理したものです。

### 【評価できる点】

[生徒・保護者]

○負担軽減・安心感

- ・生徒・保護者の高校進学負担を軽減した安心感のある受検制度
- ・不本意な遠距離通学の抑制、地元高校への進学のしやすさ
- ・通学時間の短縮による心身の負担軽減、学習時間の確保・部活動の充実
- ・保護者の経済的負担の軽減
- ・地元中学校・高校の連携による細かな進路指導の実現

[学校・地域]

○地元高校の育成・地域の活性化

- ・郡部に位置する高校の入学生の確保、地元高校の育成・存続・活性化
- ・徳島市内普通科高校への進学希望の集中緩和
- ・（主に学力面での）学校間格差の緩和
- ・高校を核とした地域づくりの推進、都市部への人口流出抑制
- ・地域にとっての有為な人材の育成、地元に対する愛着の醸成

[その他]

- ・評価できる点は何一つない
- ・全体的には評価することは難しい

### 【課題である点】

[生徒・保護者]

○不公平感

- ・第3学区普通科における学区内外での合格最低点の差、不公平な受検制度
- ・自由な高校選択の阻害、居住地による進学機会・進路選択の幅の制限
- ・学区制による制限や地元校の定員減により、不公平な遠距離通学を強いられ、保護者の経済的負担が増加
- ・同一郡内で重複区域が混在していることに対する不満・不公平感
- ・徳島市内や一部町村の中学生が優先されている

[学校・地域]

○人口流出

- ・子育て世代や若年層を中心とした人口流出の一要因

○進学・学力面

- ・地域によっては、全日制の進学率が低下し、定時制・通信制の進学率が高まっている傾向があり、コロナ禍の影響なのか、流入率変更によるものか検討が必要
- ・切磋琢磨する機会を奪い、学力向上を阻害、学習意欲低下、競争倍率の差
- ・子どもの学力の問題は、学区制と本質的には異なる問題

[その他]

- ・課題は感じていない

## 【望ましい改善策の在り方】

### 〔抜本的な見直し〕

- ・通学区域制は一日も早く廃止すべき。通学区域制の廃止への道筋を付けるべき。
- ・早急に廃止することとし、その上で諸課題への対応を検討してほしい。
- ・郡部の高校生は以前にも増して通学距離が長くなっている現状の中、徳島市内の生徒だけが優先されるのは不公平。全県一区とする方向で考えるべき。
- ・進路選択の幅を狭められている生徒がいる反面、一部の生徒に有利に働いているという課題の解消のため、廃止が望ましい。
- ・「通学区域制の撤廃」と「全県一区制」の実現を強く希望。

### 〔段階的な見直し〕

- ・本県の特殊性を十分考慮した上で審議を進め、段階を踏んで見直しを進めるべき。安心して受検ができる環境を整えることも、並行して進めることが必要。
- ・学区外の定員の割合（流入率）を段階的に引き上げるなどの調整が必要。
- ・人口減少における高校再編の在り方や流入率の見直し、全県一区校を増やすなど、他の方策と組み合わせて検討することが必要。
- ・どの地域に居住していても平等に行きたい高校を選択できるよう、改善を図っていくことが必要。改善策と実施時期を明示し、段階的に進めて行くことが望ましい。
- ・急に撤廃すると、進学指導や受検で混乱し、特に地方の中学校では影響が大きい。
- ・廃止する場合は、周知・説明などの理解を得るための期間が必要。
- ・徳島市周辺の通学範囲にある郡市は、重複区域へ変更すべき。

### 〔慎重な対応〕

- ※「現行制度の維持」が望ましいが、見直すこととなった場合の議論の在り方
- ・仮に通学区域制を変更することとなった場合でも、流入率の変更や新たな全県一区校の設定など、現行制度を元にした変更であることが望ましい。
- ・各高校が特色を打ち出せる教育環境整備や人材育成等を積極的に実施してほしい。県全体の出生数を鑑み、高校の在り方について総合的な議論を進めるべき。
- ・高校ごとの区域設定や中学校区等、異なる単位による通学区域の見直し、これまでの各高校の入学状況を踏まえた区域の設定などの検討が必要。
- ・通学区域制の在り方を検討する前に、安心して地元高校に進学できる環境を整備することを優先すべき。
- ・私立高校が少なく、生徒の受け皿となる学校が乏しい現状を考慮すべき。

### 〔特色化・魅力化の推進、入学者選抜の改善など〕

- ・各高校が魅力化・特色化をさらに進め、地域の生徒たちが進学したいと思える学校、持続可能な高校の在り方を考えることが重要。
- ・複数回の受検機会や個人出願等を検討し、高校受検の体制を整えるなど、長期的な視点で考えることが必要。
- ・徳島市立高校では、徳島市内中学生への十分な定員が確保されることが望ましい。
- ・地元の生徒は地元でしっかり教育できるようにすることが望ましい。